



2016 年 6 月 10 日

「日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ Shishido Hills 2016」 優勝者 塚田陽亮選手に BMW i3 を贈呈

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、2016 年 6 月 2 日～5 日の日程で開催された「日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ Shishido Hills 2016」の優勝者である塚田陽亮選手に、優勝副賞として BMW i3 を贈呈した。

一般社団法人日本ゴルフツアー機構が主催するメジャーゴルフトーナメント大会である日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ Shishido Hills は、本年度で 17 回目を迎える歴史ある大会で、央戸ヒルズカントリークラブ(茨城県笠間市)西コースにて開催されている。総ヤード数 7,384 ヤード、パー71 の同コースは、トップクラスのプロ選手の間でも難しいレイアウトで知られる一方、緑に囲まれた美しい環境で電気自動車用充電設備が常設されている。

塚田陽亮選手は最終日、トップと 4 打差の 3 オーバー・12 位タイからスタートし、7 バーディ／2 ボギーという追い上げにより通算 2 アンダーでツアー初優勝を飾った。塚田選手には日本ゴルフツアー機構公認試合シード出場権が今後 5 年間で与えられるほか、世界ゴルフ選手権「ブリヂストン招待選手権」に招待される。

BMW i について

BMW グループの中核ブランド BMW のサブ・ブランドとして位置付けられた、持続可能な次世代モビリティを提供するプレミアム・ブランドである。BMW i の製品やサービスは、専用の設計、開発、企画、生産などにより、持続可能なプレミアム・モビリティを実現するという革命的な手法を採用、電気のみを動力源とする BMW i3、そして、プラグイン・ハイブリッド・システム搭載のプレミアム・スポーツ・カー BMW i8 が、2013 年に登場し、翌 2014 年より販売を開始している。

BMW i3 について

- 最大出力 125kW/170ps、最大トルク 250Nm を発生する電気モーターおよび総電力量 22kWh のリチウムイオン電池を搭載し、7.2 秒の 0-100km/h 加速をゼロ・エミッション走行で実現。
- 一回の充電で、約 160km までの走行が可能。走行モードを ECO PRO (エコ・プロ) モードにする事により約 180km、ECO PRO+ (プラス) にする事により約 200km まで航続距離を延ばす事が可能(実用走行を想定した BMW 社内基準)。
- レンジ・エクステンダー(発電用エンジン)搭載モデルにおいては、航続距離を約 300km まで延ばす事が可能。
- 日本仕様の BMW i3 は CHAdeMO (チャデモ) 方式の急速充電に対応している。急速充電の利用により、約 30 分で 80% 充電が可能となる。通常使用する自宅や勤務先での普通充電の場合は、約 8 時間で満充電となる。
- 車両寸法は日本の機械式駐車場の利用が可能となるよう、全幅 1,775mm、全高

1,550mm を実現。

- 2014-2015 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、10 ベスト・カーおよびイノベーション部門賞に選出。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 平日 9:00-19:00 / 土日祝 9:00-18:00

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:

BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8026 (製品広報)